

演題名：「今日の検査値はいかがでしたか？」・検査値質問シートを使った服薬指導

【目的】日常の服薬指導において、血圧値や血糖値などの検査値を聞くことはよくありませんが、よく覚えていない、正常値がわからない、自分の検査値が正常値と比較してどのくらいなのかを理解していない、などさまざまなケースがあります。そこで私たちは次のことを目的として検査値質問シートを作成しました。

- (1) 検査値や病気に関心を持ってもらう
- (2) ワンポイントアドバイスを伝え日常生活における注意点をわかってもらうようにする
- (3) 検査値をよくすることを目標に服薬をきちんとしてもらう
- (4) 質問シートを、お薬手帳が不要としていた方にもっていただくきっかけにする

【方法】患者数の多い糖尿病と高血圧に関して、検査値の目標

または正常値、質問の多かったQ & A、それについてのワンポイントアドバイス、興味を引くイラストなども入れたシートを各自1つずつ作り、全員で検討し、当社栃木部7店舗において服薬指導時に利用しました。また手帳サイズのものも作成しましたが、利用の方法等は各店舗で自由としました。<BR>【結果】店舗で利用方法や頻度に差がありますが、検査値に関連した質問が多くなり検査値にも関心をもっていただけの方が増え、コンプライアンスの向上にも繋がりました。また高根沢店では1月から3月に来院した75才以上の方で手帳不要の方が30名いましたが、質問シートなどを用い、検査値の記録にもなるなどの説明をして利用をお勧めしたところ6月には8名まで減少し、利用のアップの一助になりました。

【考察】7店舗において、服薬指導時必要と思われる方にシートを利用することで検査値を理解することによって服薬の励みにもなる、手帳を持ってみる気になった等々服薬コンプライアンス、手帳利用アップに繋がると考えられます。また患者さんとのコミュニケーションもより深くはかることができ、さらに作成時にはいろいろと調べるので、薬剤師個々の知識アップ、また服薬指導のスキルアップにも繋がると考えられます。<BR>【課題】これからは患者さんのニーズをもっと的確にとらえ、その他の疾患についてや読むだけのものではなくクイズ形式のものなども順次作成していく予定です。その過程で、他の薬剤師にも作成に参加してもらうことや各シートの内容を把握してもらうことが必要となってくる。